

備前市事務事業評価表

事務事業名	包括的支援事業		コード	02-01-05-09
			担当課・係	介護保険課 地域包括支援センター
			担当者	横谷 重樹
事業実施期間	H18.4～			
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	02	健康でやさしさあふれるまちづくり	電話
	中項目(基本施策)	01	やさしさあふれるまちづくり	64-1844
	小項目(施策)	05	介護保険	

事業について	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設との連携など地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援していく包括的・継続的ケアマネジメントが重要であり、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行うことを目的とする。
目的 (何のために)	
対象 (誰・何を対象に)	・備前市に住所を有する65歳以上の高齢者 ・介護認定を受けた人のケアプランを立てている地域の介護支援専門員
内容	・総合相談支援事業 ・権利擁護事業 ・介護予防ケアマネジメント ・地域における介護支援専門員のネットワーク構築・活用 ・地域における介護支援専門員に対する日常的個別指導・相談 ・事例検討会や研修会の実施により、制度や施策等のに関する情報提供を行う。

事業の結果	17年度			18年度				
実施項目	回数など (単位)		回数など (単位)	回数など (単位)		回数など (単位)		
介護支援専門員に対する個別相談・支援			43 回					
研修会・事例検討会の開催			9 回					
地域ケア会議			36 回					
総合相談受付件数			2,047 件					
権利擁護対応件数			55 件					
事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等
	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担
	市債		市債	市債		市債		市債
合計	0	一般財源等	0	合計	28,481	一般財源等	9,712	0

必要人員	2.52 人	
結果指標	結果指標名	介護支援専門員に対する個別相談・支援及び研修会等の開催回数
	結果指標量	88
	単位	回
	対前年比	0.00%
活動にかかるコスト	円	3,814,000 円
単位当たりコスト	円	43,341 円
結果指標	結果指標名	総合相談受付件数
	結果指標量	2,047
	単位	件
	対前年比	0.00%
活動にかかるコスト	円	17,402,000 円
単位当たりコスト	円	8,501 円

事業の成果	どのような成果を得ようとしているか		地域の介護支援専門員に対し、支援等を行う機会を多く持つことにより、介護支援専門員としての質の向上を目指す。
成果指標名	介護支援専門員に対する個別相談・支援及び研修会等の開催回数	式又は説明	・介護支援専門員に対する個別相談・支援回数 ・研修会・事例検討会の開催回数 ・地域ケア開催回数 上記3項目の総和
	17年度		18年度
	成果指標量	88	
	対前年比	0.00%	
	到達目標値	120	到達目標年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 介護保険法	妥当性評価<A-E> 課題認識 A
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	介護保険事業の適正な運営を図るため、地域の介護支援専門員の質の向上を目的とした事業は必要不可欠である。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A-E> 課題認識 B
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	介護保険法改正により、本事業が始まったばかりであるため手探り部分があることは否めない。しかし、月を経るごとに定期的な会合の設定や相談支援件数も増加していった。今後もある程度の件数増加は予想される。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A-E> 課題認識 B	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	平成18年度中に、ある程度関係者に對して要領等が周知できたと評価している。平成19年度以降は有効かつ効率的な事業の実施が期待できる。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況		説明 定期的な会議、研修会の開催と積極的な介護支援専門員への働きかけ
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量 120	結果指標量
成果指標量	介護支援専門員に対する個別相談・支援及び研修会等の開催回数が月当たり10程度を目標とする。	

総合評価	介護認定を受けた被介護者の支援に関しては、高度なノウハウが要求されるケースがあるため、今後積極的に地域の介護支援専門員がいるいるな情報を共有するための機会を多く提供していき、円滑な介護支援業務の遂行を支援していく。	評価区分 <A-E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成20年度以降の改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	介護支援専門員への制度の周知、再確認	法改正があれば随時	新制度への早急な対応	